

## 1-1. 資金収支決算の概要

2018年度決算における収入の部では、学生生徒等納付金収入192億8,900万円、寄付金収入9億7,800万円、補助金収入37億6,000万円、付随事業・収益事業収入39億7,400万円、医療収入669億5,200万円など収入合計[A]は993億4,300万円となり、これに前年度から繰越した支払資金[B]66億4,300万円を加え、収入の部合計は1,059億8,600万円となりました。

一方、支出の部では、人件費支出459億3,300万円、教育研究経費支出415億7,100万円、施設関係支出37億2,800万円、設備関係支出14億1,200万円、資産運用支出(減価償却引当特定資産や教育研究振興資金の積立)34億円などの支出により、合計993億4,300万円となり、2018年度の支払資金[D]として、66億4,300万円を繰り越すこととなりました。

### ◇ 資金収支計算書(法人総括)

(単位:千円)

科目		2018年度決算額①	2017年度決算額②	増減(①-②)	比率(①/②%)
収入の部	1 学生生徒等納付金収入	19,289,075	19,260,410	28,665	100.1%
	2 手数料収入	587,857	655,759	▲67,902	89.6%
	3 寄付金収入	977,703	808,600	169,103	120.9%
	4 補助金収入	3,759,537	4,663,494	▲903,957	80.6%
	5 資産売却収入	550,186	4,057,250	▲3,507,064	13.6%
	6 付随事業・収益事業収入	3,973,632	4,220,087	▲246,455	94.2%
	7 医療収入	66,952,243	65,826,413	1,125,830	101.7%
	8 受取利息・配当金収入	1,054,324	545,143	509,181	193.4%
	9 雑収入	2,502,333	2,132,496	369,837	117.3%
	10 借入金等収入	0	0	0	—
	11 前受金収入	3,693,407	3,664,086	29,321	100.8%
	12 その他の収入	13,492,194	17,593,785	▲4,101,591	76.7%
	13 資金収入調整勘定	▲17,489,539	▲16,653,478	▲836,061	105.0%
[A]当年度収入合計	99,342,952	106,774,045	▲7,431,093	93.0%	
[B]前年度繰越支払資金	6,643,000	6,643,000	0	100.0%	
収入の部合計	105,985,952	113,417,045	▲7,431,093	93.4%	
支出の部	1 人件費支出	45,933,494	45,061,993	871,501	101.9%
	2 教育研究経費支出	41,570,849	41,033,374	537,475	101.3%
	3 (医療経費支出)	(24,803,930)	(23,889,295)	(914,635)	(103.8%)
	4 管理経費支出	3,295,949	2,858,690	437,259	115.3%
	5 借入金等利息支出	150,232	163,441	▲13,209	91.9%
	6 借入金等返済支出	1,041,550	1,851,550	▲810,000	56.3%
	7 施設関係支出	3,727,507	8,446,327	▲4,718,820	44.1%
	8 設備関係支出	1,412,282	3,550,093	▲2,137,811	39.8%
	9 資産運用支出	3,400,274	4,523,204	▲1,122,930	75.2%
	10 その他の支出	9,994,774	8,888,688	1,106,086	112.4%
	11 予備費			0	—
	12 資金支出調整勘定	▲11,183,959	▲9,603,315	▲1,580,644	116.5%
[C]当年度支出合計	99,342,952	106,774,045	▲7,431,093	93.0%	
[D]翌年度繰越支払資金	6,643,000	6,643,000	0	100.0%	
支出の部合計	105,985,952	113,417,045	▲7,431,093	93.4%	

(注) 1. 決算額は千円未満四捨五入したものである。

2. 支出の部[3(医療経費支出)]は、[2教育研究経費支出]の内数である。

2017年度資金収支決算額との比較は次のとおりです。

【収入の部】

[3 寄付金収入]	特別寄付金収入の増加により、1億6,900万円の増収となりました。
[4 補助金収入]	国庫補助金収入、地方公共団体補助金収入などの減少により、9億400万円の減収となりました。
[5 資産売却収入]	有価証券売却収入の減少などにより、35億700万円の減収となりました。
[6 付随事業・収益事業収入]	附属事業収入、受託事業収入の減少などにより、2億4,600万円の減収となりました。
[7 医療収入]	大学病院23億5,700万円増加、東病院10億1,000万円減少、北里研究所病院6,300万円減少、北里大学メディカルセンター9,800万円の減少などにより、11億2,600万円の増収となりました。
[8 受取利息・配当金収入]	その他の受取利息・配当金収入の増加などにより、5億900万円の増収となりました。
[9 雑収入]	退職金財団交付金収入、その他の雑収入の増加などにより、3億7,000万円の増収となりました。
[12 その他の収入]	施設設備拡充引当特定資産取崩収入31億8,700万円の減少、減価償却引当特定資産取崩収入8億6,100万円の減少などにより、41億200万円の減収となりました。
[13 資金収入調整勘定]	実際の現金収受が無いが、本年度に収入計上すべき額、174億9,000万円について、実際の現金の収受と一致させるため資金収入調整勘定を設け、減額調整を行っています。

【支出の部】

[1 人件費支出]	教員人件費支出1億1,100万円増加、職員人件費支出3億3,300万円増加、退職金支出4億1,900万円の増加などにより、8億7,200万円の増加となりました。
[2 教育研究経費支出]	消耗品費支出が3億1,200万円の減少、光熱水費支出が1億4,800万円の増加、研究費支出が1億8,300万円の増加、建物等撤去費支出が1億100万円の増加などにより、5億3,700万円の増加となりました。
[3 (医療経費支出)]	大学病院12億6,300万円の増加、東病院2億1,700万円の減少、北里研究所病院7,900万円の減少、北里大学メディカルセンター4,100万円の減少などにより、9億1,500万円の増加となりました。
[4 管理経費支出]	公租公課支出1億2,800万円の増加、過年度修正支出4億6,000万円の増加などにより、4億3,700万円の増加となりました。
[6 借入金等返済支出]	借入金返済支出の減少により、8億1,000万円の減少となりました。
[7 施設関係支出]	建物支出76億9,100万円の減少、構築物支出1億500万円の減少、建設仮勘定支出30億7,700万円の増加により、47億1,900万円の減少となりました。
[8 設備関係支出]	教育研究用機器備品支出20億7,400万円の減少などにより、21億3,800万円の減少となりました。
[9 資産運用支出]	有価証券購入支出5億4,900万円の増加、施設設備拡充引当特定資産繰入支出9億6,000万円の増加、教育研究戦略資金引当特定資産繰入支出40億5,700万円の減少などにより、11億2,300万円の減少となりました。
[10 その他の支出]	前期末未払金支払支出11億4,700万円の増加などにより、11億600万円の増加となりました。
[12 資金支出調整勘定]	実際の資金減少を伴わないが本年度の支出計上すべき額、111億8,400万円について、実際の経費の支払いと一致させるため資金支出調整勘定を設け、減額調整を行っています。